

自己評価・施設関係者評価公表シート

本園の教育目標

幼児期は「遊びがすべて」といわれるように遊びを通して能力が育ち、たくましく生きぬく力がつくられます。本園は心身ともにのびのびと多様なあそびをする事で、人間関係、公正さ、道徳性を学び、可能性を伸ばし人間性が豊かな子どもの育成を目指します。

本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 10月から始まる無償化による対応
(働く親が増える事へ対応)
(1)教育時間後の保育が必要な園児が増える事による職員体制
(2)長期休み時の保育必要の園児数増加による保育教諭の体制・設備強化
(3)1号から2号への移行園児急増と新2号申請への対応事務量増加
- ② 園児と職員の安全対策と感染予防
(1)屋外の熱中症対策
(2)施設の安全推進
 ① ブロック塀の安全化
 ② 雨天時等の安全確保
(3)ソフト面としての、訓練・教育

評価項目の達成及び取組状況

①10月から始まる無償化による対応

評価項目	結果	取組状況とその課題
1) 教育間後(14時30分以降) 保育教諭の体制・設備強化	4	(取組状況) 保育時間の保育教諭の配置 預かり担当の教諭2人体制。但し50人を超えた時はクラス担当の教諭を配置する体制を確保 25人以下で1人の担当、待機1人の体制 保育室の確保 保育室を2室確保して対応 (課題) 預かり園児数が75人を超えた時の体制を検討する。 保育室が2部屋に分かれる事による、職員の負担
2) 長期休み時の園児数増加による 保育教諭の体制・設備強化	3	(取組状況) 長期休み時の園児数は事前に調査して、職員を確保する職員が保育をしやすくする為に、広いホールで保育する、 (課題) 事前に調査して園児数を推定しているが、当日、推定していた園児数より多い時の対応

①10月から始まる無償化による対応

<p>3) 1号から2号への移行園児急増と新2号申請対応事務量</p>	<p>2</p>	<p>(取組状況) 移行申請の時期の前月の15日までとして、一括処理する取組により事務を効率を図った。 新2号について大阪市への申請をしているが、新2号は2号での対応により、2号、新2号の二重の事務量を削減した。</p> <p>(課題) 2号の定員を大きく超過しており、定員の見直しとその時期が課題である。</p>
-------------------------------------	----------	---

評価項目の達成及び取組状況

② 園児と職員の安全対策と感染予防

評価項目	結果	取組状況とその課題
<p>1) 屋外の熱中症対策</p>	<p>3</p>	<p>(取組状況) (1)砂場の日よけネットの取り換え (2)プールの日よけネット新設工事 (3)年少保育室(つぼみ)前に本格ミスト設置</p> <p>(課題) 園庭に広く日よけネットがあると効果的であるが、安全性(強風時)に課題があり</p>
<p>2) 施設の安全 ① ブロック塀</p>	<p>4</p>	<p>(取組状況) ブロック塀の改修工事を昨年に引き続き4期工事を実施 ① プール壁 ② 南のバス通り側 (今回は工事はブロックの補強工事)</p> <p>(結果) 昨年に引き続き4期にわたり、幼稚園の全てのブロック塀のフェンスへの改修及びブロックの補強で終了した。</p>
<p>② 事務棟の保育室の安全化</p>	<p>3</p>	<p>(取組状況) 事務棟(旧館)の外廊下のゴムチップ化と保育室前に屋根を新設して、保育室前での園児の安全をはかる。</p> <p>(課題) 保護者の園児の送迎時での安全確保</p>

5	十分に達成できている
4	達成できている
3	取り組んでいる
2	取り組んでいるが、成果が十分でない
1	取り組みが不十分である

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
3	<p>今年(2019年)10月から始まった保育料無償化により、1号と2号の保育料が同じとなり、1号から2号に移行する保護者が予想を大きく超える状況になったが、人員面と施設面において協力と工夫で対応ができた。</p> <p>、 今年は熱中症に対する対策を重点的におこなった。砂場、プールでのネットと本格ミストの設置で効果が確認できたが、園庭での対策としてネットの設置は安全性に問題があり見送った。来年以降に問題点を解決して設置を目指す。、</p>

5	十分に達成できている
4	達成できている
3	取り組んでいる
2	取り組んでいるが、成果が十分でない
1	取り組みが不十分である

5 今後取り組むべき項目

今後のアクション項目	具体的なアクション方法
長時間保育の園児がさらに増加した時の対応	<p>教育時間終了後の保育園児がさらに増えた時の対応</p> <p>① 施設面では限界になってきており、抜本的な対策検討する</p> <p>② 人員の増強を検討する。</p> <p>③ 対象園児の人数を制限する</p>
セキュリティーの対策強化	<p>24時間連続録画機能付き監視カメラ、インターフォンに連動した自動ロック機能付き門 などのハード面は備えているが、本人確認が手薄になっており、行事等において多数の人が出入りする時の確認の強化の方策を検討する。</p>
職場環境の整備	<p>働き方改革の対応に向けて、役割分担や職務内容の整理を踏まえて業務効率の改善に取り組む。 さらに、ICT化をはかり、事務の効率をはかる。</p>
地域の子育て支援としての機能強化	<p>地域での連携を大切にして、定期的に地域に開放をしていく</p> <p>① 未就園児教室の内容の見直し、強化</p> <p>② 園庭開放で園の設備、機能を開放して、連携をはかる</p>

(1) * 評価項目②安全対策:

ブロック塀の改修やミストの設置など、今年度はなにかと工事の多い印象がありましたが、園児たちが危険なところに立ち入らないようにして下さっていたので、特に気にはならなかったです。個人的にはつぼみ組の保育室前に屋根ができたことはとても助かりました。

* 評価項目①延長保育:

就労しているので預かり保育をよK利用していますが、保護者から見ても利用する園児がどんどん増えているなど実感しています。担当職員の人数を増やして下さり、また先生方も預かり保育中のケガや体調面の報告などをきちんとして下さるので今のところ信頼して預けられています。しかし、長期休みなどは目が行き届いているのかなど心配になるくらい多いと思う日もあります。(年長 保護者)

(2) * 評価項目①延長保育:

先生が足りてないと感じた事はないです。認定こども園と聞くと、保育園と同じように思っている保護者の方が周りでも多いので、これからも2号の園児さんの入園希望者は増加すると思います。

* 評価項目②熱中症対策:

園庭すべてをネットで覆うのは難しいと思うので、現状の対策以上は難しいと思います。

1号だと、長期休暇中(特に夏休み)の預かり日数が減ってしまうので、短時間で働いている保護者の方は保育料無償化に伴い、2号に変更すると思います。

(年長 保護者)

(3) * 評価項目②熱中症対策:

保育室前のミスト設置により、園児が屋外・園庭で快適な遊びができる保育環境になりました。

近年の災害が多様になり、対応・対策が難しいかと思いますが、園児の安心・安全な保育のために、施設整備・強化を続けてください。(卒園児 保護者)

(4) * 評価項目①延長保育:

幼稚園無償化になり預かり園児が増えました。でも、大きな怪我もすることなく過ごせているのは先生方がしっかりみていただいているお陰だと思っています。

* 評価項目②熱中症対策:

近年、夏の日差しがすごいで熱中症の心配がありましたが、日よけネットの設置はありがたいです。

セキュリティについて

運動会などの不特定多数の方が出入りする場合は入園証などの着用を検討されるのもいいかもしれません。小学校では保護者と分かっている場合でも必ず入校証を着用してからでないと入れませんでした。(年長 保護者)

7 財務状況

当園は毎年度、公認会計士の監査を受けており、適正に運営している。
今年度の決算は2020年5月になります。
従って決算・監査内容の公開は決算の理事会終了後に行う予定です。